

- 平成28年度定時総会-----①
- 技術研修会、懇親ゴルフ大会結果-----②
- 都民計量ひろば、同つどい、関ブロ、東西計コン-----③
- 計量コラム「適管事業所」、行事予定-----④

Libra Vol. B043
2016年7月1日発行

発行/一般社団法人 計量器コンサルタント協会
連絡先 〒136-0075 東京都江東区新砂3-3-41
一般社団法人 東京都計量協会内
TEL 03-6666-8960 FAX 03-6666-8970

計量の安心・安全・信頼を推進する
計量器コンサルタント

平成28年度定時総会開く！

6月8日(水)の午後2時から
シーサイド芝弥生12階

■6月8日(水) 14時から、東京・竹芝のシーサイド芝弥生

当協会は、6月8日(水)に東京都港区海岸の「シーサイドホテル芝弥生」にて2016(平成28)年度の定時総会を開催した。

■技術講演会

まずは技術講演会を開いた。内川恵三郎日本計量史学会会長が、「質量単位の定義変更及びその影響について」を豊富な資料を用意して、詳細でわかりやすく講演した。

■定時総会

つづいて2016(平成28)年度定時総会を開いた。

冒頭に石井康二会長のあいさつがあり、最盛期には300名以上いた会員も年々減少して、今期は95名まで減った。危機感をもって新規会員の獲得を図っていききたい。また現会員に向けたサービスも充実させ、会費の改訂もおこなう一企業において複数人いる場合の会費負担の軽減と、未加入の有資格者へ加入促進を図っていききたいと述べた。

来賓を代表して河住春樹日本計量振興協会専務理事が総会開催の祝辞を述べた。

議事は、▽第1号議案「15(平成27)年度事業報告」▽第2号議案「同決算報告」▽第3号議案「年会費改定」がすべて原案通り承認された。

第4号議案では「任期満了に伴う役員改選」がおこなわれ、会長は石井康二氏(再任)、副会長には八木佑幸氏(再任)、横須賀哲雄氏(新任)、専務理事[業務執行理事]には大森規雄氏(新任)が選出され、承認された。ほかの理事をふくむ新体制は、別項のとおり。

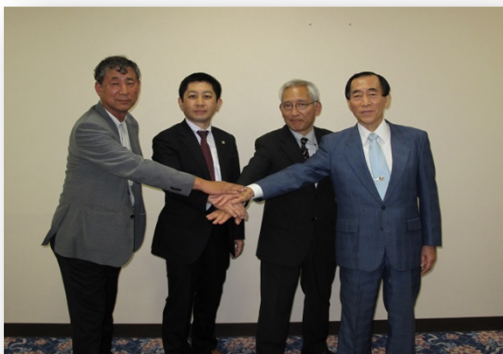
報告事項は次の通り。▽16(平成28)年度事務事業計画▽同収支予算▽シニア計量器コンサルタント資格更新者▽懇親ゴルフコンペ

■懇親会

夕方から懇親会を開き、石井会長のあいさつのもと、清宮貞雄東京都計量協会長の祝辞、大岡紀美子東京計量士会副会長の音頭で乾杯し、懇親を深めた。

■新役員

▽会長＝石井康二(太陽計器)▽副会長＝八木佑幸(新日本度量衡器)、横須賀哲雄(新任・横浜計量オフィス)▽専務理事[業務執行理事]＝大森規雄(新任・共栄衡器)▽理事＝西清志(新任・ウエストゲージ)、近藤正孝(三友産業社)、奥野正典(幸和精機産業)、吉川和男(ニューロン)、竹内芳和(タニタ)、山本正之(ザルトリウス・ジャパン)、吉田茂(東京ミュウ精器)、安並淳(安並化学衡器製作所)、山口精一(新任・ワーク衡業)、小野学(日本計量新報社)▽監事＝横田賢次郎(横田計器製作所)、菅原健一(新任・秋山衡材)



新執行部が一致協力して現状打破！
左から横須賀副会長、大森専務理事、
石井会長、八木副会長。



あいさつする石井会長
(左)と講演中の内川恵
三郎氏。下は総会会場
のようす。



第2回技術研修会「水素エネルギーについて2題」 3月18日、計機健康保険会館で実施

協会は、3月18日、東京都千代田区半蔵門の計機健康保険会館で第2回技術研修会を開催した。

今回は「特別講演会」として、(一社)東京都計量協会、東京計量士会、日本硝子計量器工業協同組合の各団体会員にも広く参加を呼びかけ、41名の参加を得た。

講演のテーマは話題の水素エネルギーについて。講師に株式会社ケイエスピー代表取締役社長で東海大学教授の内田裕久氏、(株)タツノ横浜工場の大滝勉氏を招きし2部構成で講演した。

内田裕久氏は、長年に渡り水素エネルギー関連の研究を手掛け、水素吸蔵合金や超磁性材料を開発。これが現在HV車等に搭載されているニッケル水素電池に繋がっている。

内田氏は、水素ガスは、溜めずに喚起することで安全なガス燃料であると説明。そして燃料電池発電は電気を発生させ水しか排出しないクリーンエネルギーであると力説した。しかし、水素の製造方法や輸送、配給の方法で二酸化炭素の発生量が異なるため、これからの水素大量消費時代に向けては低炭素化に向けた環境負荷評価も重要であるとした。



燃料電池車の普及には当然のように水素ステーションの設置が不可欠であるが、現在多くの規制があるため政府はこの改革を含め2020年までに大規模水素供給システムのインフラ整備を、2040年には二酸化炭素を発生しない水素製造技術の確立を計画しているとした。

また内田氏は地球環境を捉え、現在温暖化が危惧されているが、地球の長い歴史を振り返ると実は寒冷化に向かっているとの持論を唱えた。CO2は植物の光合成には欠かせない物質で砂漠化ではなく緑地化が進んでいるとのこと。気温上昇もこの10年間は止まっているとしてデータを示した。また、日本の原子力政策にも触れ、原発のリスクの大きさを知りながら何故原発を稼働させるのか理解出来ないとした。但し医療分野での放射線治療等は必要であると言及した。

第2部は「水素ステーションの現状と水素計量」と題し、2020年に向けた東京都の施策(課題)を説明。2015年1月から始まった水素ステーションの商用化は2020年には35箇所、2025年には80箇所と増やし、FCV車は2020年に6千台、2025年には10万台の普及を目指すとした。

また、世界各国の水素ステーションの設置状況や水素の充填性能や水素の品質、計量管理に関するガイドラインの説明を行い、質疑応答を終え講義を終了した。



第4回計量器コンサルタント協会懇親ゴルフ大会

当協会は、2016年4月8日の金曜日、群馬県安中市安中の「レーサムゴルフ&スパリゾート」で晴天の中、当協会員が7名、(一社)日本計量振興協会(以後、日計振)から2名、(一社)東京都計量協会(以後、都計協)から1名、他計量器販売事業者から2名の合計12名で開催された。優勝は日計振の加藤覚さん。第1回で優勝しているのが今回で2勝目を達成。

第4回計量器コンサルタント協会懇親ゴルフ大会 成績表

順位	氏名	企業名(※は当協会員)	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	加藤 覚	(一社)日計振	36	46	82	9.6	72.4
準優勝	居鶴 義雄	(株)ワーク衝業※	46	54	100	27.6	72.4
3	山口 精一	(株)ワーク衝業※	49	49	98	24	74
4	村松 卓	(株)テイク松定※	49	55	104	26.4	77.6
5	横田 裕正	平和衝業株	42	49	91	13.2	77.8
6	中馬 健	(株)テラオカ	50	54	104	24	80
7	片桐 直樹	(株)テラオカ※	54	63	117	36	81
8	安保 竹男	(一社)日計振	45	53	98	16.8	81.2
9	大森 規雄	共栄衝業株※	53	55	108	26.4	81.6
10	石井 康二	太陽計器株※	51	61	112	30	82
11	森田 暁星	(株)テラオカ※	59	61	120	36	84
12	小林 理生	(一社)都計協	55	62	117	32.4	84.6

※同ネットの1位と2位はハンデの少ない方が上位となります

2015「都民計量のひろば」(新宿西口ひろば)

「都民計量のひろば」が11月1日に実施された。協会からも参加し、計量思想の普及啓発を図るとともに計量器コンサルタント制度のPRを行った。企画、立案の幹事会・実行委員会から参画し、当日は説明応援要員として8名が応援、機器の操作や計測を行った。

【健康と計量コーナー】▽血压測定＝全自動血压計を設置し、測定した。測定後、最高血压、最低血压、脈拍の数値がプリントされた記録用紙を手渡した。

▽体組成測定＝体重・体脂肪率が測れる体組成計を設置し測定した。測定後、体重、体脂肪率、BM1、肥満度、内蔵脂肪レベル、基礎代謝量、筋肉量、骨量等がプリントされた記録用紙を手渡した。



計量記念日のつどい

都計協主催の計量記念日のつどいが11月10日に開催された。

東京都生活文化局長感謝状の経営者の部では、大森規雄氏(共栄衡器)が、東京都計量協会長表の経営者の部では、山口精一氏(ワーク衡業)がそれぞれ受賞した。



受賞した大森社長に代わって賞状を受け取る大森会長。山口氏は本人が賞状を受け取っていた。

関東甲信越地区計量団体連絡協議会開く

2015(平成27)年度関東甲信越地区計量団体連絡協議会が、東京都の当番で、10月23日(金)、東京都台東区浅草の「浅草ビューホテル」で開催された。約200名が参加し、計量功労者表彰式を挙行、各都県提案の2つの議題を討議した。記念講演は、北野大淑徳大学人文学表現学科教授による「安全・安心な社会を目指して・・・化学物質と家庭の安全」。懇親会を開催して交流した。

関東甲信越地区計量団体連絡協議会は、関東甲信越地区の計量協会と計量士会が合同で、各都県が持ち回りで開催している。かつては計量協会と計量士会はそれぞれ独自で協議会を開催していたが、2003(平成15)年から合同開催している。

同協議会は、年に一度、10都県に渡る関東甲信越地区の計量協会と計量士会の会員が集まり、計量に関する諸問題を討議するとともに、相互の交流を深め、親睦促進をはかっている。



東西計コンを関西組が当番で開催

関西地区の計量器コンサルタントと年1回、幹事持ち回りで開催する行事。

2015年は関西が幹事となり企画した。

日時:平成27年10月28日(水)

行程:神戸グリコ工場見学後、貸切バスにて神戸元町「東天間」にて懇親会を実施した。

参加者:関西組12名、東京組5名

「適正計量管理事業所制度」

私たち計量人が知ってるつもりが？

そんな用語を掲載して来ましたが、今回は「適正計量管理事業所制度」についての話題です。

はかりなどの特定計量器を使用する工場や店舗などの事業所で、適正な計量管理を行なっている事業所が「適正計量管理事業所」として都道府県知事の指定を受けられる制度です。

主な業種としては製造業、スーパー、運輸業、郵便局などがあり、郵便局については経済産業大臣が指定します。

「適正計量管理事業所」は、使用する特定計量器の検査実施方法・時期、検査のための設備の保管・整備の方法など、計量に関する事項を文書化した計量管理規程を作成し、計量士の指導のもと、組織的に管理することなどが求められます。

指定を受けると

1. 取引・証明に使用するはかりは、計量管理規程に基づき、事業所に属する計量士が、精度を保つための定期的な検査をしているので、県の行う「定期検査の受検義務」が免除される。

2. 標識を掲げることにより、事業所の信頼度が高まる。

の様なメリットがあります。

適正計量管理事業所の指定を受けた後も、その事業所で適正な計量管理が継続されているかどうかを確認するための立入検査も行われています。

■今後の計量器コンサルタント協会の行事予定

●研修見学会

【日時】8月24日(水)9時30分～

【見学先】

- ①東京スカイツリー(展望台及び地熱システム)
 - ②浜野製作所(金属加工技術及び江戸っ子1号等)
- 住所:東京都墨田区八広4-39-7

【行程】9:30 日の出棧橋 集合→10:40 浅草到着→11:00 東京スカイツリー地下地熱システム見学→12:00 昼食→13:15 押上駅より八広駅まで移動→13:40 浜野製作所見学→15:30 八広駅より押上駅まで移動→16:00 東京スカイツリー展望デッキ 見学→16:30 解散

●東西計コン合同見学会

【日時】10月 5日(水)12時～

【見学先】荏原製作所藤沢工場

13時半～16時半まで同製作所藤沢工場を見学後に移動して、懇親会を開催します。

※正式に決まり次第、号外でお知らせいたします

●関東甲信越地区計量協会連絡協議会(関ブロ)

【日時】10月19日、20日

【会場】箱根湯本

●計量記念日関係行事

■都民計量のひろば

【日時】11月 1日 午前10時半～

【会場】新宿西口ひろば

■計量記念日のつどい

●親睦ゴルフコンペ

【日時】11月18日

【会場】ザ ナショナルカントリー倶楽部 埼玉

(<http://www.national-cc.jp/saitama/>)

〒368-0061 埼玉県秩父市小柱685

スタート:9:00～9:30の予定(4組)

【交通案内】

車の場合:関越自動車道 花園IC(大泉JCT から約55km)から約25分(皆野寄居有料道路を利用)

電車の場合:西武池袋線、西武秩父駅下車。(池袋駅から特急で1時間20分)

プレー費用:約¥7,000(2人乗り乗用カート・セルフ、昼食付、消費税込)

会費:¥3,000(コンペ受付でお支払下さい)

その他:新ペリア式(ホール上限ダブルパーカット)にて順位を付けますので、ラウンド終了後にパーティ及び表彰式を行います。

●秩父宿泊及び浦山ダム見学ツアー」のご案内

開催日:平成28年11月18日(金)～19日(土)

宿泊先:「和銅鉱泉ゆの宿 和どう」

(<http://www.wadoh.co.jp/>)

〒368-0001 埼玉県秩父市黒谷813(TEL:0494-23-

3611 FAX:0494-23-3610)

費用:1泊朝食付き¥8,640(税込、1部屋4名利用の場合)